

SBI証券に行政処分—格付への影響は限定的

以下は、株式会社 SBI証券（証券コード：-）に対し本日発出された行政処分についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) SBI証券（当社）は本日、20年12月から21年9月までの間において、新規上場の際の株式公募にあたり当社が引受主幹事会社を務めた3銘柄の新規上場株式について、株価の初値を変動させることにより実勢を反映しない作為的な相場を形成したとして、金融庁より行政処分を受けた。新規株式公開銘柄に関し、勧誘を伴う上場日における売買の受託業務の7日間の停止命令に加え、業務改善命令として経営陣を含む責任の明確化、経営管理態勢及び内部管理態勢の強化を含む業務改善計画の策定が命じられた。
- (2) 今般の行政処分による当社の格付への影響は限定的と JCR はみている。業務停止となる業務の収益水準は小さい。機関投資家が当社との取引を控える動きが一時的にあるとしても、当社の法人ビジネスのウェイトは低いことによる収益へのインパクトは小さいと考えられる。また、業務停止の期間が短いこと、リテールのネット取引については業務停止命令の対象外である。JCRは当社のレピュテーションが大きく低下することは想定しておらず、顧客基盤が損なわれるリスクは小さいとみている。行政処分の対象となった株価操作による作為的な相場形成は内部管理態勢に問題があったことに起因する。JCRは当社が策定する業務改善計画、とりわけコンプライアンス態勢の強化に向けた取り組みに注目していく。

(担当) 阪口 健吾・南澤 輝

【参考】

発行体：株式会社 SBI証券

長期発行体格付：A

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル